

すずか税のたより

第124号

平成22年11月発行

主催

鈴鹿納稅貯蓄組合連合会(習字・作文)
 社団法人鈴鹿法人会(絵葉書)
 鈴鹿間税会(標語)
 鈴鹿税務署(作文)

平成22年度 応募状況

作文

250編

習字

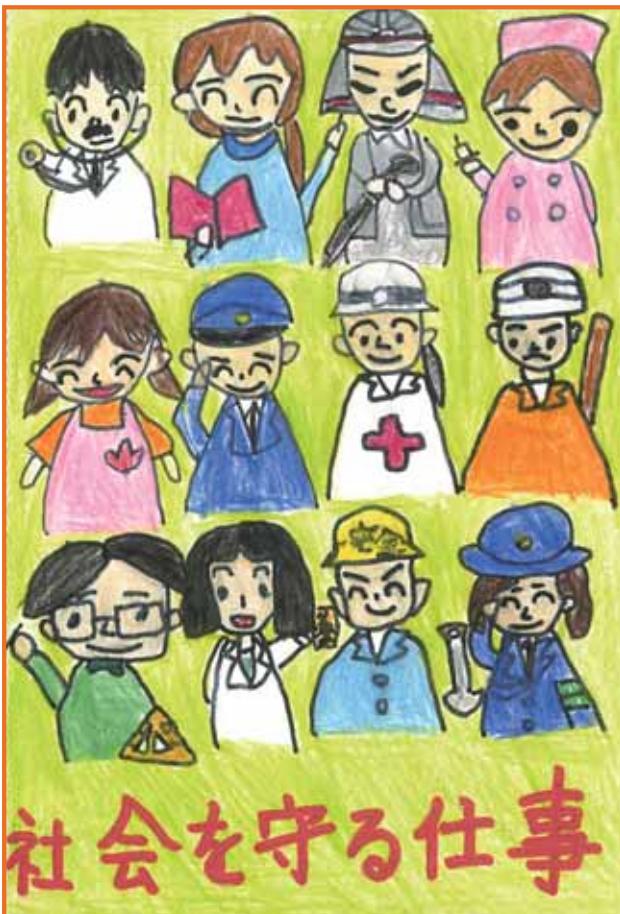
1,066点

絵葉書

540点

標語

2,602点



鈴鹿税務署長賞

鈴鹿市立栄小学校 3年 横口凜

小学生の絵葉書コンクール

子育ても 老後も支える 消費税

中学生の税の標語

鈴鹿税務署長賞

鈴鹿市立神戸中学校 1年 志牟田拓巳

小学生の税に関する習字

鈴鹿税務署長賞

龟山南 小六年 安田かんな

申電告子

亀山市立亀山南小学校
6年 安田かんな

旭が丘 小六年 岡田真奈

申電告子

鈴鹿市立旭が丘小学校
6年 岡田真奈

三重県教育委員会賞

中学生の税に関する作文

税金は取られる?

享栄学園鈴鹿中学校

1年 酒井萌

夏休みの宿題で税について作文を書くことにしたのはいいのですが、いざ原稿用紙を前にしてみると、私にはあまりにも税についての知識がなく、なかなか書き進めることができませんでした。そこでまずは、税のことをいろいろと調べてみました。

私たちが納める税は、警察や消防など安全な暮らしに欠かせないもの、道路や水道などの整備やごみ処理など、安心で快適な暮らしをするため、また、医療や福祉など社会での助け合いのために使われていて、国や市役所などの地方自治体に納められる税は、みんなが支えあって生きていかつてきました。

これまであまり考えたことはなかつたのですが、税は私たちの生活の身近なところにかくれていて、どれもこれも私たちの毎日の生活に密着した、なくてはならないものが税で成り立つているようです。

もし、税がなかつたら、交番での道案内が回いくらなどと有料になつたり、救急車を呼ぶのにお金がかかつたりするようなことが国税庁のホームページに書かれていました。税を納める代わりにいろいろな公共サービスを受けるたびにお金を支払わなくなってしまうようで、ちょっとめんどう

な気がしました。

父のような会社に勤めている人たちは、

毎月の給料から税を見せてもらいました。

給料明細には総支給額○○円、総控除額△△円と書いてありました。この総控除額

の中に父が納めた税がありました。父は

「毎月、総支給額くらい給料がもらえると、萌のこづかいをもつとたくさんあげること

ができるけど、こんなに税金を取られるとちょうど無理かなあ。」と言いました。

このとき、私は父が言つた「税金を取られる」という言葉が少し気になりました。

税を納める方法には、「源泉徴収」といて、毎月支払われる給料から、あらかじめ税

金分のお金を会社が引き去り、会社から国や地方自治体に納めるやり方があるの

で、父は取られると言つたのかもわかりま

せん。税は、私たちが、安全に安心して快適に暮らすことができ、みんなで助け合つて生きていくために国や地方自治体に支

払う会費のようなもので、税と引き換えにした。

私は、今までお店で服やかばんを買うときに、お金を取り戻されるとはあまり思つた

ことはありませんでした。品物を受け取る

代わりにお金を支払うのは、すごく当たり前のことだと思います。税も公共サービス

といった品物を手に入れる代わりに支払う代金と同じだと思います。私も大人になつた。

でも、この機会に調べてみた結果、私が払っていた税金は、自分の身の回りのこと

にたくさん使われていることがわかりました。例えは、道路の整備やゴミを回収し

処理をするためにも税金は使われていま

した。もし、税金がなかつたら、救急車や交番が有料になり、医療費がすべて自己

鈴鹿税務署長賞

暮らしを支える税

亀山市立亀山中学校

2年 古賀裕佳理

たちの納める税金は、私たちの生活に大きく影響をしてくるのです。

そして、最近では私たちの暮らしを支

えている税金の一種である消費税の増税についての議論が大きな話題となっていました。現在の消費税は五%であり、最低水

準の税率にも関わらず「税金を上げる」という話が出ると、反対をする人が多いです。

「税金」という言葉を聞いて、今までの私の頭の中に浮かぶのはあまり良いイメージではありませんでした。多分、自分が「税金は取られているものだ」と思つていましたからでしょう。しかし、今回の作文をきっかけに税について詳しく調べていくにつれ、様々な発見があつたと同時に、税金に対する考え方を改めることができました。

まず、日常生活の中で一番身近な存在であり、私が税金に対して良いイメージを持つていなかつた理由としてあげられるのが「消費税」です。物を買うたびに付き物ですが、私は「消費税さえなければもうと安い値段で買ったのに」と思う時がありました。しかし、自分が損をした気分になつたのにも関わらず、その消費税がどのような場所で使われているのか調べようとした事が一度もありませんでした。

でも、この機会に調べてみた結果、私が払っていた税金は、自分の身の回りのことにたくさん使われていることがわかりました。例えは、道路の整備やゴミを回収し

処理をするためにも税金は使われています。もし、税金がなかつたら、救急車や

交番が有料になり、医療費がすべて自己負担になつてしまします。このように、私

がわかります。そして、今回のことでは「税金は取られているものだ」という考え方をして、納めた税金は形を変え、自分自身を支えていく大事なものだと思うようになりました。将来、この国の一員として、もっと税のことを理解し、きちんとした納税者になりたいと思います。

ありがとうございました。

鈴鹿税務推進協議会長賞

享栄学園鈴鹿中学校
1年 中村 未沙

3年 勝田 啓太

鈴鹿税務連絡協議会長賞

鈴鹿市立創徳中学校

3年 勝田 啓太

頭を悩ませて出した考えが消費税の増税だつたと思います。

日本の消費税はわずか五%たらずです

が、諸外国の消費税を見てみると、中国

が十五%でスウェーデンが約二十五%といっ

た場合にどの国も日本より消費税の税率が高いです。その分社会保障などで國民に還元されています。

大切な税金

ひと口に税金と言つても、直接税の中に所得税や法人税など、間接税の中に酒税や地方税など、その他にもいろいろな種類の税があります。主な税金の種類は四〇種を超えると言われています。その中でも私は、今、注目されている消費税について考えました。

私は、つい最近まで、なぜ物を買うと、消費税がついてくるのか疑問に思っていました。

しかし、最近、消費税を二〇%に上げるかもしぬないとニュースや新聞で取り上げられていたのでなぜ、消費税が物を買うとついてくるのかわかりました。

消費税やその他の税は、消防署や学校の教材、公務員の給料役所、保育園、お年寄りの介護などの公共サービスを賄つているそうです。このことを知つて、私は一番身近な消費税についての関心を持ち、考え方方が変わりました。

まだ、税に関する関心がなく、消費税とはどんなものなのか知らなかつたころは、何で消費税なんてついてくるんだよおと思つたり、お金、余分に払わないといけないなんて嫌だなあと思つていました。

けれど、今は違います。税金がなかつたら、今のような恵まれている日本はつくらないと思います。道路はきれいに舗装されていて、安全に車を走らせることができます。

すすめの税金

ひと口に税金と言つても、直接税の中に所得税や法人税など、間接税の中に酒税や地方税など、その他にもいろいろな種類の税があります。主な税金の種類は四〇種を超えると言われています。その中でも私は、今、注目されている消費税について考えました。

私は、つい最近まで、なぜ物を買うと、消費税がついてくるのか疑問に思っていました。

しかし、最近、消費税を二〇%に上げるかもしぬないとニュースや新聞で取り上げられていたのでなぜ、消費税が物を買うとついてくるのかわかりました。

消費税やその他の税は、消防署や学校の教材、公務員の給料役所、保育園、お年寄りの介護などの公共サービスを賄つているそうです。このことを知つて、私は一番身近な消費税についての関心を持ち、考え方方が変わりました。

まだ、税に関する関心がなく、消費税とはどんなもののか知らなかつたころは、何で消費税なんてついてくるんだよおと思つたり、お金、余分に払わないといけないなんて嫌だなあと思つていました。

けれど、今は違います。税金がなかつたら、今のような恵まれている日本はつくらないと思います。道路はきれいに舗装されていて、安全に車を走らせることができます。

ひと口に税金と言つても、直接税の中に所得税や法人税など、間接税の中に酒税や地方税など、その他にもいろいろな種類の税があります。主な税金の種類は四〇種を超えると言われています。その中でも私は、今、注目されている消費税について考えました。

私は、つい最近まで、なぜ物を買うと、消費税がついてくるのか疑問に思っていました。

しかし、最近、消費税を二〇%に上げるかもしぬないとニュースや新聞で取り上げられていたのでなぜ、消費税が物を買うとついてくるのかわかりました。

消費税やその他の税は、消防署や学校の教材、公務員の給料役所、保育園、お年寄りの介護などの公共サービスを賄つているそうです。このことを知つて、私は一番身近な消費税についての関心を持ち、考え方方が変わりました。

まだ、税に関する関心がなく、消費税とはどんなもののか知らなかつたころは、何で消費税なんてついてくるんだよおと思つたり、お金、余分に払わないといけないなんて嫌だなあと思つていました。

けれど、今は違います。税金がなかつたら、今のような恵まれている日本はつくらないと思います。道路はきれいに舗装されていて、安全に車を走らせることができます。

お年寄りの方や体が不自由な方のための福祉サービスは、とてもお年寄りの方や体の不自由な方は助かると思います。こ

のよう自分達が出している税金は、ただお金を払っているのではなくて、私達が快適に生活できるように、いろいろな物に使つてもらっています。なので、以前のようないとは反対にこの税金で自分達が快適に過ごせるようにしてもらえるんだなあとつたり、自分以外の人達にも役に立つなんて誇らしいなあと思うようになりました。

そして、最近、問題になつて、消費税を二〇%に上げるかどうかという問題について私はこう思います。消費税を二〇%に上げるということに賛成の人、反対の人、どちらもいると思います。私は賛成です。

その理由については、今、日本に税金が足りず、国が借金をしていると小学校のときの学習や新聞ニュースを見たからです。このままで、私達の世代が大人になつたときや、私達の次の世代の人達が借金することになつてしまします。他の方法で、国に借金を減らしていく方法は、私が知らないだけであると思います。けれど、やっぱり私は、身近な税金を、無駄使いせず、さらに少し消費税を上げて、やってみてもいいと思います。

最後に、私はこの作文を書くこと自体が、とてもいい勉強になりました。これからも税について、いろいろと学んでいきたいです。

七月に投票が行われた参議院議員選挙で争点となつたのは、主に税金の一つである「消費税」の増税でした。税金には「所得税」や「相続税」など様々な税金がありますが、中学生である自分にとって最も身近な税は「消費税」です。二〇〇円のものを買うと二〇五円支払わなければなりません。ぼくは小学生だった時、いつも不思議に思つていました。その「消費税」をどちらもいると思います。私は賛成です。

その理由については、今、日本に税金が足りず、国が借金をしていると小学校のときの学習や新聞ニュースを見たからです。このままで、私達の世代が大人になつたときや、私達の次の世代の人達が借金することになつてしまします。他の方法で、国に借金を減らしていく方法は、私が知らないだけであると思います。けれど、やっぱり私は、身近な税金を、無駄使いせず、さらに少し消費税を上げて、やってみてもいいと思います。

今、日本は貿易などで多額の利益を得て、経済大国といわれるまでになつています。また、各家庭もある程度裕福な家庭が多いです。しかし、実際には国の借金である国債が約六三七兆円という膨大な額にまで達しています。これが、国民一人当たり約四九九万円の借金をしていると計算になります。この事実を知つた時、日本という国はこれからどうなるのだろうと思いました。また、最近のニュースでギリシャが国家財政破たんしたことが大きく報道され、日本もギリシャのようになつてしまふのだろうかと不安にもなりました。この国債をなんとかしようとしたと思えるような、そんな日本であり続

く管理をはじめとする政治家の人々が、

ることは、紛れもない事実です。それを少しでも減らしていくこと、同時に弱者への社会保障を充実させていくことが、今の日本に課せられている大きな課題であり、一人一人が真剣に考えて、これから生まれてくる子供たちが日本に生まれてよかつたと思えるような、そんな日本であり続けてほしいと思っています。



「税の大切さ」

鈴鹿市立千代崎中学校

3年 山口 武彦

最近、テレビのニュースなどで、消費税をはじめ「税」という言葉をよく耳にします。私は、税についてあまり知らなかつたのでいろいろ調べたところ、たくさんものに税金が使われていることを知りました。

私たちが毎日当たり前のように使っている教科書、学校の校舎、机やいす、黒板、理科の実験道具、プールなどに税金が使われています。警察署、消防署、市役所、公立病院、公園ごみの処理、下水道や道路の整備などに税金が使われています。

その他、病気やけがで病院に行つたときの医療費やお年寄りのための介護、年金などにも税金が使われています。

私は「もし税金がなかつたらどうなるのだろう」と考えてみました。

たとえば、今は救急車を呼んでも無料で、病院まで運んでもらえるけど、税金がないと救急隊員から「二回のご利用につき、〇〇円かかります。先にお支払い願います」と言われるかもしれません。病院で支払う治療費も今よりずっと高くなるだろうし、ごみもお金払わないと処理場まで持つていつくれなくなるでしょう。

警察署がなくなり治安が悪化するだろうし、消防署もなくなり火事は消せなくなるでしょう。こんなことになるとすごく困ります。

このように、税金は、私たちが安全・安心して暮らしていくためにはとても大切なもので、私たちが生活する上で役立つ活動を行うために集められた「共通の会費」であるということを知りました。

しかし、調べてみると、日本はここ数十年間、毎年歳入よりも歳出が多いという、いわゆる「財政赤字」の状態が続いており、足りない部分を「公債」という国の借金で補っていることがわかりました。そして、平成二十一年度末でその残高は、約六百三十七兆円、つまり国民一人当たり約五百万円の借金があることを知り、非常にショックを受けました。

今後日本は、少子高齢化が進み、社会保障費が増え、働く人への税負担がさらに大きくなしていくんだろうと思います。

私は国民（大人だけではなく、私たち中学生をはじめとする学生も）一人一人がもつと税について考え、状況に合わせて社会全体で税のしくみを変えていくあるいは、改善していくことが大切ではないかと思います。

今の私の生活があるのは、両親を含め、税金を納めてくれた大人たちのおかげであります」と理解し、感謝しています。

自分も大人になつたら、次世代のことのために、しっかりと働いて納税しようとっています。

中学生の 税に関する作文入選者

(敬称略)

| 賞 区 分 | | 学 校 名 | | 学 年 | 氏 名 |
|-----------------|-----------------|-----------|-----------|-----|-----------|
| 三重県 教育委員会賞 | 鈴鹿税務連絡 協議会長賞 | 鈴鹿税務署長賞 | 享栄学園鈴鹿中学校 | | |
| 鈴鹿税務連絡 協議会長賞 | 鈴鹿市立千代崎中学校 | 鈴鹿市立亀山中学校 | 古賀裕佳理 | 2 | 酒井 萌 |
| 鈴鹿税務署長賞 | 鈴鹿市立創徳中学校 | 鈴鹿市立大木中学校 | 中村 未沙 | 1 | 勝田 啓太 |
| 鈴鹿税務署長賞 | 鈴鹿市立千代崎中学校 | 鈴鹿市立関中学校 | 吉村 健汰 | 2 | 山口 武彦 |
| 鈴鹿税務連絡 協議会長賞 | 鈴鹿市立中部中学校 | 鈴鹿市立中部中学校 | 塘崎真侑子 | 3 | 三谷葉二郎 |
| 鈴鹿税務連絡 協議会長賞 | 鈴鹿市立中部中学校 | 鈴鹿市立中部中学校 | 伊藤 佳澄 | 3 | 後藤 優花 |
| 鈴鹿税務連絡 協議会長賞 | 鈴鹿市立天栄中学校 | 鈴鹿市立天栄中学校 | 有沙 | 2 | 楠井 洋樹 |
| 鈴鹿税務連絡 協議会長賞 | 鈴鹿市立白鳥中学校 | 鈴鹿市立白鳥中学校 | 浩平 | 3 | 大西 浩平 |
| 鈴鹿税務連絡 協議会長賞 | 鈴鹿市立中部中学校 | 鈴鹿市立中部中学校 | 大貴 | 3 | 片岡 美穂 |
| 鈴鹿税務連絡 協議会長賞 | 鈴鹿市立中部中学校 | 鈴鹿市立中部中学校 | 恩田紗輝奈 | 2 | 亀山市立中部中学校 |



亀山市立亀山西小学校
6年 山本 菜月



亀山市立立川崎小学校
5年 飛田 拓哉



鈴鹿税務推進協議会長賞

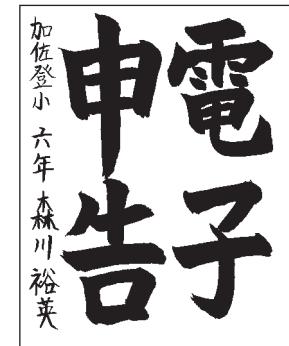
小学生の税に関する習字



鈴鹿市立清和小学校
6年 月岡 愛菜



亀山市立亀山西小学校
6年 麻生 沙里



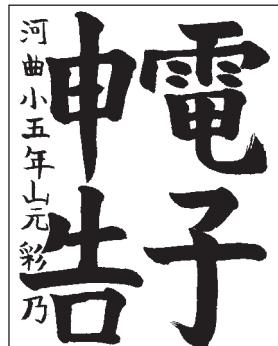
鈴鹿市立加佐登小学校
6年 森川 裕英



鈴鹿市立玉垣小学校
5年 小栗 愛果

金賞

銅賞



鈴鹿市立河曲小学校
5年 山元 彩乃



鈴鹿市立白子小学校
6年 有水 佐和

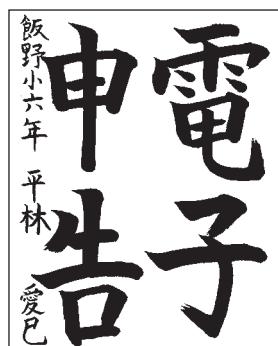


亀山市立井田川小学校
5年 畠山 梨花

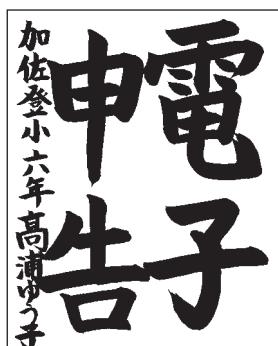
佳作



亀山市立亀山東小学校
6年 大澤 奈央



鈴鹿市立飯野小学校
6年 平林 愛巳



鈴鹿市立加佐登小学校
6年 高浦ゆう子



鈴鹿市立神戸小学校
6年 櫻井 美里

中学生の税の標語

鈴鹿税務推進協議会長賞

鈴鹿市立鈴峰中学校 1年 石田 暢

作ろうよ 笑顔の町を 税金で

鈴鹿税務連絡協議会長賞

亀山市立関中学校 1年 松本 奈々

大切な 未来を作る 消費税

三重県間税会連合会長賞

亀山市立中部中学校 1年 芝合 文司

ぼくたちの 生活サポート 消費税

鈴鹿間税会会长賞

鈴鹿市立創徳中学校 1年 遠藤 英雄

税金で ぼくらの町を 描こうよ

銅賞

銀賞

未来へのみんなの投資 消費税
鈴鹿市立創徳中学校 1年 渡邊 智

消費税 自分と未来を つなぐもの
鈴鹿市立大木中学校 1年 杉本 咲

きっと未来が よくなる 「税」!
鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 1年 平岡 優

消費税 明日を守る 第一步
鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 1年 堀内 理沙

安心で明るい暮らしを支える消費税
鈴鹿市立神戸中学校 1年 川北 悠加

税金は みんなの思いが つまってる
鈴鹿市立平田野中学校 1年 尾崎 優平

安心で明るい暮らしを支える消費税
鈴鹿市立神戸中学校 1年 川北 悠加

佳作

税金で 誇れる未来 国民力
鈴鹿市立千代崎中学校 1年 吉川 舞波

助けよう 未来の世界 税金で
鈴鹿市立白子中学校 1年 林永一郎

消費税 未来のための 第一步
鈴鹿市立千代崎中学校 1年 本村 由里

安心安全な暮らしを支える消費税
鈴鹿市立神戸中学校 1年 中筋 雄飛

税金は みんな持ってる お守りだ
鈴鹿市立天栄中学校 1年 加藤 有紗

買う前に ちょっと確認 消費税
鈴鹿市立鈴峰中学校 1年 岡本 莉子

消費税 はらおう作ろう 未来の日本
鈴鹿市立創徳中学校 1年 森本 梨菜

消費税 私達の未来を作ってくれる
亀山市立亀山中学校 1年 島内 茉莉



亀山市立井田川小学校
4年 西岡 颯

鈴鹿税務連絡協議会長賞



亀山市立白川小学校
3年 浅野 太心

鈴鹿税務推進協議会長賞



鈴鹿市立合川小学校
3年 川村もか

社団法人鈴鹿法人会女性部会長賞



亀山市立野登小学校
4年 櫻木 美来

小学生の絵葉書コンクール

社団法人鈴鹿法人会長賞

はじめてみませんか？

ネットで 申告・納税

税
イタ君

POINT

e-Taxでは、自宅やオフィス、税理士事務所などからインターネットを利用して、申告、申請・届出等ができます。

- 法人税、消費税、所得税、酒税および印紙税の申告ができます。(確定申告のほか、中間申告、予定申告を含みます。)
- 法定調書の提出や納税証明書の交付請求ほか、各種申請・届出の提出などができます。

■ e-Taxのご利用時間 ■

月曜日から金曜日 午前8時30分から午後9時 (祝日等を除きます)

※ご利用時間についてはメンテナンス作業等により変更する場合がありますので、事前にe-Taxホームページをご確認ください。

さらに便利で使いやすく！
ネットでどこでも申告・納税。

e-Tax
国税電子申告・納税システム

POINT

インターネットバンキングやATM等を利用して納税ができます。

- 税務署や金融機関に出向くことなく、自宅やオフィスなどから納税できます。特に利用回数の多い手続きに便利です。(源泉所得税の毎月納付手続など)。

(参考)
事前に税務署へ届出等をしておけば、e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座からの振替により、簡単なクリック操作で即時又は期日を指定して納付ができる新たな電子納税である「ダイレクト納付」の利用も可能となりました。(ダイレクト納付の利用に際しては、インターネットバンキング等の契約は必要ありません)。

詳しくは、e-Tax ホームページをご覧ください。

検索

(鈴鹿税務署からのお知らせ)

金賞

3年
鈴鹿市立白子小学校
服部 恰桃3年
鈴鹿市立庄内小学校
澤田真美翔

小学生の絵葉書コンクール

銀賞

4年
亀山市立井田川小学校
石井 星名4年
鈴鹿市立白子小学校
阪口 楓

銅賞

4年
亀山市立井田川小学校
浜口 真波鈴鹿市立庄内小学校
4年 平野 沙奈鈴鹿市立愛宕小学校
3年 深見 真菜

佳作

4年 青沼 弦
亀山市立亀山西小学校3年 中川結久美
亀山市立井田川小学校4年 上田 紗楽
鈴鹿市立野登小学校3年 藤村 陸斗
亀山市立亀山西小学校